

龍城院集協定 しのだ あつし  
代表 信田 淳さん

ヤーコンで地域おこし  
家庭菜園から全国発送へ



築上町の新たな野菜と言えば、メディアで紹介されることが多い「菊芋」を思い浮かべるかと思いますが、今回ご紹介するのは「ヤーコン」とその生産者「信田淳」さんです。

ヤーコンは、築上町で20年以上前から家庭菜園で栽培されていました。信田さんが栽培を始めたきっかけは、友人からもらったヤーコン。きんぴらにして食べた時の、シャキシャキとした食感とほのかな甘みに一目惚れ。そこから約10年栽培を続けています。

ヤーコンは、南米アンデス原産の野菜で、日本ではマイナーな為、詳しい栽培記録などない中、独自に調べた結果、海拔400M~500Mの中山間地域が栽培に向いているということを見出し、信田さんの畑がある国見山の麓の地域「龍城院(りゅうじょういん)」がピッタリでした。

最初は、家庭用の栽培でしたが、徐々に作付面積が増え、現在は、築上町を代表するヤーコン生産者となった信田さん。記録がない中での栽培は、地域が最適でも試行錯誤の連続だったようです。現在のまるまるとしたヤーコンになるまでの約10年分の過程は、この短い文章の中には納まりませんが、全国にファンを増やしている自慢のヤーコンを知ってもらえたら嬉しいです。「まずは、キンピラで食べてみて！」とのことです。

(レポーター/うめとひと)

●問い合わせ 信田淳さん ☎090-3463-8074

けいちく検定

お出かけしたい! 春のスポットクイズ



〈問1〉 一度は行ってみたい! パラグライダーの聖地はどこか?

〈問2〉 自然の地形を利用した空襲から重機を守る格納庫はどこか?

〈問3〉 平成筑豊鉄道が参道を通る神社はどこか?

〈問4〉 お田植祭が行われている神社はどこか?

〈問5〉 嘯吹八幡神社の近くの道端にこの石像の名前はなんだ?

〈問6〉 トイレが新しくなった満開の桜の中で花見を楽しめる公園はどこか?

〈問7〉 勝海舟の剣術の師で修行したといわれる剣豪はだれか?

心をひとつに春の京築  
自然を味わう  
出合いの旅



京築応援団便り  
豊のくにけいちく

Toyonokuni Keichiku 2022 April

©IZUMI HARAGA



春のお出かけノート  
コロナ禍3度目の春となりました。マスク着用もソーシャルディスタンスも黙食もすっかり当たり前になった日常ですが、京築の大地は、草木が萌える季節です。  
春風にさわられ、新緑と花に囲まれた野山を訪れてみれば、古代豊の国からのロマンを秘めた名所旧跡が息づいています。  
「春のお出かけノート」を参考に、お弁当を買って歩いてみませんか?

護摩壇は直径約2m、高さ約80cmの大きさがあり、密教寺院や修験道には欠かせないものです。



松尾山で山登り

登山未経験でも楽しめる! 上毛町

上毛町にある松尾山は登山道が綺麗に舗装されており、四季を感じる草木花や景色を散策気分でも楽しめるスポットです。4月頃には、頂上にある三社神社付近のミツバツツジやシヤクナゲが見頃となります。

松尾山は修験の場として栄えていた歴史があるため、現在でも、道中には昔の石畳が一部残っており、坊跡に遺された苔むした石垣や護摩壇など、山伏たちが生きた証を感じることができず。駐車場から頂上までゆっくり歩いて30分ほど。坂も比較的ゆるやかです。自然歴史を感じたい方はぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。  
(レポーター/ギョン)



▲二ノ鳥居から松尾山中宮へ



▲ゴールの上宮「松尾山三社神社」

Keichiku Topic  
話題のお店 えん縁 いろいろ

古民家を活用した落ち着いた雰囲気のレストラン。店名の「縁」にはみなさんとご縁がありますよという思いが込められているそう。その時々にあわせた一番美味しい旬の食材を使っており、料理を味わいながら移ろう四季を感じられます。おすすめは自家製の新鮮な野菜を中心に、肉・魚介を使った品数もボリュームもたっぷりの日替わりランチ。 Dressingやデザートまで全て手作りというこだわりの味をぜひ味わってみてください。  
(レポーター/ギョン)



Shop Information  
[住] 上毛町大字下唐原304-3  
[☎] 090-8629-4422  
[営] ランチ 11:00~15:00  
ディナー 18:00~22:00  
[休] 毎週日曜、第2・第4土曜



今回の特集は「春のお出かけノート」ということで、編集委員が選りすぐった、京築の春を体感できる自然スポットをご紹介します。皆さんが応援団便りを片手に京築をめぐる日が早く訪れることを願っています。  
(レポーター/ギョン)

京築応援団便り  
豊のくにけいちく

「京築応援団」団員募集中! (入会無料)

京築を応援するファンクラブに入りませんか?  
お申し込みは「京築まるごとナビ」から



発行: 京築連帯アメディア都市圏推進会議 事務局 (福岡県広域地域振興課内)  
企画編集: 京築応援団会報編集委員会、豊の国海山幸ネット  
問い合わせ: 福岡県広域地域振興課 / 〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号  
TEL.092-643-3178 / FAX.092-643-3164 / E-mail.koiki@pref.fukuoka.lg.jp







「トカイナカ」ってなあに？  
京都峠で体感！

刈田町のキャッチコピーは「トカイナカ」。都会+田舎を最も体感できる場所は、何と言っても京都峠。殿川ダムを右に県道64号線を白川方面へ向かうと見えてくるのが石灰石の採石場。ランドキャニオンを思わせるかのような荒々しく削り取られた岩肌は、セメントの町の礎を築いてきた証。



さらに進んで京都トンネルを抜けると、眼下に広がるのは絵に描いたようにのどかな田園風景。京都トンネルを境に、まさに「トカイナカ」のタイムトラベルを味わうことができます。京都峠展望台でゆったりと春のひとときを過ごしてみませんか？

\*京都峠までのアクセス：刈田町役場から車で15分、徒歩で80分  
【問】刈田町観光協会 【☎】093-434-5560 (レポーター/ノウサギ)



国史跡  
御所ヶ谷神籠石

「神籠石」とは、山の中に、列石や土塁、石塁で囲いを作った遺跡のことで、行橋市は御所ヶ谷にその姿を見ることが出来ます。



明治時代、久留米市高良山の高良大社を囲む列石を「神聖な土地を囲む神域」として神籠石を紹介したことから、他の地域でも類似した列石のある遺跡を神籠石と名付けました。しかし、戦後におこなわれた発掘調査によって、その列石が土塁の基礎であったことが判明し、現在では「山城」説が有力となっています。7世紀後半、中国の唐と朝鮮の新羅の連合軍による日本列島への侵攻対策として、九州に防人を配置し、水城を築き、その後、大野城、基肆城、金田城の3城が次々と作られました。神籠石もこの頃築かれたとする説が有力で、御所ヶ谷神籠石の発掘調査でもこの時期の壺が出土しています。「倭国」が「日本国」へと変革を遂げる時代に築かれた山城の跡。自然の中に佇む神籠石は、まるで飛鳥時代にタイムトリップしてしまったかのような異空間の迫力があり、一見の価値アリです。

(レポーター/若草物語)

# 京築 春旅

春のお出かけノート



よみがえり、  
求菩提山に残る  
山伏の坊！

かつて一山五百坊と言われた求菩提山に今も残る坊舎が二軒あります。一つは西谷にある「瀧蔵坊」です。平成12年(2000)まで人が住んでいました。平成30年(2018)所有者が豊前市に寄贈。「瀧蔵坊」は求菩提山史跡整備指導委員会の論議を経て、19世紀頃(江戸時代)の姿に戻され、ようやく整備工事が終わります。二つ目は既に保存されている杉谷の「岩屋坊」です。春の求菩提山をのんびり歩いて二つの史跡をめぐる、建物の方位や間取りの違いなどを見学し、貴重な古の修験道文化にふれてみてください。見学の際はご連絡ください。  
(レポーター/ヒメジャガ)  
【問】豊前市立埋蔵文化財センター 【☎】0979-82-5287



築上町の国見山(637m)の山麓の一部は、元来の植生が息づく一方、展望台が整備され、豊前の国を一望できる素晴らしい山です。龍城院キャンプ場から「ふれあいの森」登山道があり、左の階段を上ると500歩、右の遊歩道を登ると約2000歩で山頂に至ります。キャンプ場は現在閉鎖されていますが、国見山山麓の歩道は整備されており、「パノラマ展望広場」からは眺望が楽しめます。途中の龍城院集落には、棚田や虫スポットがあり癒される風景です。棚田の一番高い場所では、4月に柴燈護摩が行われています。



豊前国を一望する  
国見山自然観察

ここは火の口(ねのくち=求菩提山)から「龍ノ背」と呼ばれた尾根道にあたり、県道32号線が通る次郎坊峠の赤い跨橋まで山道を登ると求菩提領域に入ります。自然観察と史跡めぐりを同時に楽しむことができます。  
(レポーター/mulberry)



霊山  
蔵持山



蔵持山(犀川上高屋、標高478m)は、千年余の歴史を誇り、英彦山六峰の一つに数えられる修験の山として知られています。今では祈りや修行のために山に登る人は稀になりました。近年、町内上高屋から鐘畑に林道が整備され、登山は容易になりました。目印は二本の朱塗りの橋と蔵持山神社の鳥居。駐車スペースもあります。かつて山伏たちが「峰入り」とよんだ修行の山道をほんの少しだけ歩いてみませんか。上宮前を左手に進むと眼下に伊良原ダム、奥に英彦山の峰々、右手にある広場からは葦島などを望めます。  
(レポーター/とらババ)



春の吉富町が  
眺められる！

天仲寺山は吉富町のほぼ中央に位置する小高い丘で、天仲寺公園として整備され、吉富の町を一望できる景色が広がります。四季折々の花に彩られる公園には、「幕末の剣聖」とうたわれ、勝海舟の剣術の師として有名な島田虎之助が、青年時代に心身ともに修行し、鍛え上げた場所としても知られています。さらに、中津藩主小笠原公三代の墓や豊前・築上地域最大規模の天仲寺古墳など見所がたくさんあります。美しい花々と共に歴史を見つけにいきませんか？  
(レポーター/のりしおカレー)

平成13年(2001)、豊前市枝川内地区の地域おこしとして圃場整備で出来た法面を利用してアジサイを植えたのが、枝川内アジサイランドの始まりです。「小さなむらの大きな挑戦 日本一のアジサイランド」を合言葉に、地元の方々が毎年植栽しており、今では約16000株も色がとりどりのきれいなアジサイが迎刃一面に広がっています。毎年6月には「あじさい祭り」が開催され、地元でとれる新鮮な農産物や特産品の販売の他、写真コンテスト、子ども神楽、ち寄りくださいませ。(レポーター/モアナ)

豊前国 京築かるた 紀行 (豊前市)  
枝川内 色とりどりのアジサイランド



枝川内 色とりどりのアジサイランド

【注】枝川内アジサイランド(豊前市大字岩屋枝川内)  
【問】岩屋活性化センター 【☎】0979-88-2002

## 応援団ひろば

京築神楽LINEスタンプを販売しています♪

京築地域では30もの神楽団体が活動しており、京築神楽は地域の人々によって大切に守られ、子どもたちへと伝えられています。そんな京築神楽の魅力を、地域内外の方々に広く知ってもらうため、LINEスタンプを作成しました。170を超える応募作品の中から神楽公演来場者による投票と京築7市町の審査員による審査で選ばれた24作品をぜひ、LINEのトークにご利用ください。

「京築神楽LINEスタンプ」で検索



●問い合わせ先  
京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局(福岡県広域地域振興課内)  
【☎】092-643-3178



- 鶴見岳
- 田布岳
- 雁股山

- 経津彦
- 小屋ヶ岳

- 二ノ岳
- 犬ヶ岳
- 求菩提山
- 世須岳
- 一ノ岳

- 英彦山